

## OUR RIVER『近木川』

ワースト1からベスト1へ  
一子供たちが知らないきれいな「近木川」を  
もう一度取り戻そう—  
貝塚市立西小学校 高橋寛幸

### はじめに

平成10年に二級河川ワースト1になった(平成5年に続き2度目)近木川を、上流から観察してみると、水鳥がはばたき川魚が泳ぎ、草や木も茂っている。昔のように、「遊べる川」になりそうに見える。そこで、今回近木川を身近な教材として取り上げ、そこに住む動植物を観察し「自分たちで、川をもう一度見直そう。」「身の回りの自然を大切にすることを養おう。」として取り組んだ。

### 現在の取り組み

身の回りの環境をもう一度見直し自分たちの力で良くして行こうという環境教育が必要になってきていることを受け、近木川でできる活動の啓蒙に取り組んでいる。

### 実践内容

「昔のようなきれいな川を取り戻そう」という意識が徐々に高まってきているものの、その高まりも本校区全体のものとは言い難い。

そこで、「きれいな「近木川」を取り戻そう。」という意識を、より多くの児童、保護者に広めている。昨年度より「環境科学クラブ」が発足した。約20名の児童がその部員である。活動では「どうすれば『環境』を大切にすることになるのだろう。」ということを考え、「近木川」の水質調査を、簡易水質検査器(バックテスト)河川用を使用し、4度行うとともに、簡易透視度計(ペットボトル使用)を作り透明度を調べた。

また、子供たちを川に連れて行き、生物・植物観察をするとともに、PTAの研修委員(さざなみ学級)を対象に「近木川」の実態について講演

を行いどうすればきれいな川を取り戻せるかを一緒に考えた。

### 水質検査の結果

4回の測定結果の平均。

調査項目はリン酸、亜硝酸、pH、CODである。

リン酸	亜硝酸	pH	COD
0~0.2	0.2	7.5	0~5

### 結果の分析

リン酸 0.2以下 → きれいな水。

亜硝酸 0.1~0.2 → 汚染あり。

pH 7.5~8 → ほぼ中性。

COD 0~5 → 汚染あり。

簡易水質検査器(バックテスト)河川用取り扱い説明書の「判定の目安」から。

### 最後に

環境科学クラブの子供たちも、川は濁っているし、臭いもあるので、調査活動をするとき、汚い川ということで、「近づきたくない」と言っていた。しかし、実際に水質を調査してみた結果、思ったほど汚くはないということを実感していた。

また、川原に降りて体験したことから、かなりの種類の鳥や魚が住んでいることを確認した。少しは「近木川」を身近に感じたようであった。

現在、本校校区内の「近木川」の堤防に大きな掲示板ができた。川に住むいろいろな生き物(魚、鳥、植物他)の事を知らせたりして、川に関心をもってもらおうというねらいで、貝塚市の交通公害課が設置したものである。これの活用も含め、今後も積極的に活動を進めて行きたい。